

会 議 録

1 会議名

令和7年度第2回牧区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○報告事項（公開）

- (1) 学校の適正配置に係る牧中学校の状況について
- (2) 農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」について

○自主的審議事項（公開）

- ・ あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について

3 開催日時

令和7年5月22日（木）午後6時30分から午後7時43分まで

4 開催場所

牧区総合事務所 3階301会議室

5 傍聴人の数

3人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名

- ・ 委 員：西山会長、清水副会長、飯田委員、池田委員、井上委員、河野委員、
梨本委員、西條委員、羽深委員、宮内委員、横尾委員、和久井委員
- ・ 担 当 課：教育総務課 笹川教育委員会事務局参事、小池参事、三輪企画係長
- ・ 事 務 局：牧区総合事務所 小林所長、岩崎次長、清水市民生活・福祉G長兼教育・
文化G長、小暮地域振興班長、霜越地域振興班主事

8 発言の内容（要旨）

【岩崎次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認し、会議の成立を報告

【西山会長】

・挨拶

【小林所長】

・挨拶

【西山会長】

・会議録署名委員として和久井委員を指名

報告事項について、事務局から説明をお願いします。

【小池参事】

・資料 No. 1 に基づき、学校の適正配置に係る牧中学校の状況について説明

【西山会長】

今ほどの説明で、質問等があればお願いします。

【西條委員】

牧小学校が、今の時点でどこと統合する可能性があるかということをお教えいただきたい。また、牧中学校は令和9年4月の統合を目指して進めるということで、その後の校舎の利活用についてはどのように考えているか。既に統合された学校の状況もお教えいただきたい。

【小池参事】

まず、牧小学校の統合については、昨年度と一昨年度の保護者アンケートの結果では、統合を望む意見が6割以上の回答であったが、今年度は、改めて統合するかしないかということから話し合いを始めたいと考えている。市教育委員会としての統合先の基本的な考えは、同一中学校区内の隣接する学校というものであり、牧小学校の場合、隣接する学校は高士小学校になるが、ここは既に複式学級が2学級であり、いずれ3学級になる見込みであることから、統合したとしても複式学級の解消にはならないため、上雲寺小学校も含め考えていく必要があるのではないかと考えている。ただこれはあくまでも例であり、まずは保護者の御意見を聞きながら進めたいと考えている。いずれにしても、牧中学校の統合について牧区地域協議会に諮問し、答申をいただいてからの話になる。

次に、閉校後の牧中学校校舎のことについては、新聞などで報道がなされているように、現在市では閉校した学校校舎の利活用について、民間事業者を対象にしたサウンディング型市場調査を行っており、校舎の利活用を考えている事業者に見学していただく

取組を行っている。閉校した校舎の積極的な活用を図りたいという考えで取り組んでおり、今年度、牧中学校はこの取組に該当しないが、閉校後はいろいろな方から御意見を聞きながら、利活用について決めていく予定である。まずは行政としての利活用の方法を検討し、次に地域での利活用の用途がないか確認した上で、それらが無かった場合に、民間での利活用を探っていく流れになる。

統合後の校舎の利活用については、旧諏訪小学校が令和8年4月に「学びの多様化学校」として開校し、2、3階部分が多様化学校、1階部分は諏訪地区の公民館として改装することが決まっているが、他の学校については、まだ明確な方針は出ていない状況である。

【西條委員】

安塚区では安塚中学校が統合し、昨年8月の安塚区地域協議会において、その後の校舎の利活用をどうするかという議論が始まっているが、これについての情報はるか。

【笹川参事】

安塚区での審議状況の詳細は承知していない。小池参事が説明したとおり、サウンディング型市場調査という取組で3回にわたり空き校舎の見学ツアーを行い、その中に旧安塚中学校も含まれており、民間利用の可能性を探る観点で複数の事業者から見学いただいた。旧安塚中学校の校舎は雪冷房で光熱水費の負担が少ないなど、ユニークな特色がある学校だと承知しているので、そういった面で評価いただける事業者があればと期待している。

【西條委員】

牧小学校の統廃合については、先ほどの説明でよく分かった。これから丁寧に進めていくということで良いと思うが、資料 No. 1 の児童生徒数の推移を見れば、これはやはり話し合いを早く進めないと間に合わないのではないかと危惧する。それを認識いただきながら、保護者の皆さんにとっては自分たちの子どもの将来に関わることであるので、方針を早く示せるように取り組んでいただきたい。

【井上委員】

市は、次回6月の地域協議会で諮問する予定とのこと、その後、関係各課との連携が図られながら統合に向けて動いていくと思われるが、教育委員会は具体的にどのような部署と連携するのか。例えば通学では、交通に係る課との連携だと思うが、どの

範囲を考えているか教えていただきたい。

【小池参事】

まず、中学校の通学については学校教育課が主担当であり、交通政策課、牧区総合事務所及び教育総務課、さらにはバス事業者も含めた検討会を立ち上げたところであり、その枠組みで検討をしていく。そのほか、校舎の改修工事では教育総務課の施設担当や財政課と話し合いながら決めていくことになる。

【井上委員】

学校の統合とは主に教育活動の統合であり、それは非常によく理解できるし学習指導要領に沿って学ぶということは当然だと思うが、それに加えて、学校がある地域の文化や歴史といった財産をどう生かしていくかという意識も必要だと考える。

【小池参事】

今年度は、三和区内の三小学校及び諏訪小学校と戸野目小学校が統合になった。統合に先立ち、教育総務課と市の学芸員が三和区の各学校にあった絵画や資料などを調査し、データベース化を行った。価値ある資料が閉校後の校舎にそのまま残されることがないよう地域の方々と話し合い、資料をどこで保存するかなどを明確にしたものである。例えば美守小学校には、とても大きな上杉謙信の肖像画や、「戦場の謙信」というなかなか珍しい絵画があったほか、上杉小学校では、校歌が相馬御風さんの直筆の書であったことから、三和地区公民館の一角をギャラリーにしてそこに飾ることにした。

また、旧諏訪小学校では、1階が公民館になるので資料室のようなスペースを作り、貴重な財産をまとめて展示することを計画している。

特色ある教育活動について、例えば旧諏訪小学校は、二貫寺の森や川室記念病院でボランティア活動を行うなどとても素晴らしい地域での学習素材があったが、統合先の戸野目小学校でも引き続き二貫寺の森での活動を取り入れることとした。教育課程、特に生活科や総合の授業の中に、統合元の地域の素材をどのように取り入れるかは学校側で検討して決定するものである。これまでと全く同じようにとはいかないかもしれないが、これまでの活動を継承していくことはどの学校でも大切にしているものと考えている。教育委員会として学校が行う教育活動を強制することはできないが、統合元の地域での活動を継承していくよう、両校の教員が協議してカリキュラムづくりをする場の設定を促すなど、教育委員会として役割を果たしたいと考えている。

【西山会長】

他に質問等はないか。

(質問等なし)

他に質問等がないようなので、以上で報告事項(1)を終了する。教育総務課の皆さん、ありがとうございました。

(教育総務課退出)

【小林所長】

西條委員から、先ほど牧中学校が雄志中学校に統合した後の空き校舎の利活用についての意見が出されたが、教育委員会から話があったとおり、まずは市としての利活用策を考えなければならないが、地域協議会からも御意見をお聞きしたいと考えており、地域協議会として今後議論を行っていくかどうかを伺いたい。

また、先ほど質問があった安塚区における自主的審議の状況について、担当から報告する。

【小暮班長】

安塚区地域協議会の会議録によると、旧安塚中学校の利活用については、昨年の夏から自主的審議事項として審議が行われている。その内容は、まずは安塚区地域協議会委員から利活用の提案を募っており、その例としては、地域活性化に資するような施設としてはどうか、また少し具体的な例では、データセンターを誘致してはどうかというような提案も出されている。実現性というところは抜きにして、施設をどのように有効に使っていこうかということ具体的に地域協議会から御提案をいただきながら、今後は事例研究を行っていこうとする動きが伺える。

【西山会長】

具体的なことは、これから議論を進めていく中、まずは地域協議会として審議するか否かを意思決定したい。

【井上委員】

私は個人的には、地域住民に利活用に関するアンケートを取って、多かった意見を取り入れるのが良いと思う。私達の同級生も区外に出ているので、その人達が牧に帰ってきたときに、ここが中学校だったなと昔を振り返ることができれば良いと思う。

【西山会長】

井上委員は少し先に進まれた話をされたが、まずは地域協議会として利活用についての議論をするかしないかということを決めたいと思う。

【井上委員】

それぞれ、思いがあると思うので、いろいろな考えを聞いていければと思う。

【小林所長】

アンケートを取るにしても、どのような方法で、どのような内容をお聞きするかを検討する必要もあるので、審議をしていくということで良いか。審議の方法については、施設をどうするかと言ってもなかなか思いつかない部分もあるだろうが、自主的審議事項として話し合っていくことによって有効な利活用の意見が出てくることが期待される。

牧区地域協議会では現在、地域課題のいわゆる三本柱をいろいろな形で議論し、必要な取組を実行するにはどうすべきかという段階にこれから入っていくが、そのためには場所が必要とか、そういうことも出てくるかもしれないので、それらを含めて考えていくというのも一つの案と考えている。

【梨本委員】

せっきくの施設なので、牧をPRしていくキーステーションにしてはどうかと思う。昨年、新潟日報の記者が取材に来て、薪を採取する場所として切光^{せっこう}を案内した。その際に記者は、景色が素晴らしく、なだらかな坂であることから、大学生のマラソンや駅伝の練習コースに非常に良いのではないかと言っていた。また、宿泊ができる施設はあるかと聞かれ、深山荘があると話したが、より安価でという話になれば、浴室の整備が必要かもしれないが、中学校校舎で自炊もできれば有効な活用になるし、地域の人も新たに事業化を目指す人が出てくるかもしれない。他にもいろいろとアイデアが出てくると思うが、地域活性化のために有効な使い方ができれば良いと思う。

【横尾委員】

協議会の立場からすると、この案件についてはやはり知恵を絞ると言うか、何か考えられる部分もあると思うので、自主的審議事項として取り上げることに賛成する。ここで伺った話をそれぞれの地元へ持ち帰り、地域の皆さんに話を聞くなどの情報収集も必要だと思う。いずれにしても、やはり地域協議会の立場としていろいろな人に聞くことが必要だと思う。

【梨本委員】

今まで活用してきた区内の施設で廃止や休止になったものもあり、中学校よりも早く活用できそうな施設の検討もしてもらいたいと思う。

【西山会長】

様々な意見が既に出されているが、いずれにしても、牧中学校の校舎の利活用について、牧区地域協議会の自主的審議事項とすることによろしいか。

(委員一同、賛成)

【西山会長】

では今後、自主的審議事項として取り扱うことに決定する。他に質問等はないか。

(質問等なし)

他に質問等がないようなので、以上で報告事項(1)を終了する。

続いて、報告事項(2)について、事務局から説明をお願いします。

【小暮班長】

・資料 No. 2に基づき、農業経営基盤強化の促進に関する地域計画について説明

【西山会長】

今ほどの説明で、質問等があればお願いします。

【清水副会長】

資料の中に主な意見・課題というのがあり、全くこのとおりであるが、これは牧区だけではなくて市全体での意見ということか。

【小暮班長】

おっしゃるとおり、牧区だけではなく、他の地域で出された意見も含まれている。この資料は牧区だけではなく、全市の話合いの状況をまとめたものである。

【横尾委員】

牧区の地域計画に記載がある面積は、水田だけではなく他の農地も含めたものか。

【小暮班長】

水田だけではなく、畑地なども含んだいわゆる農振農用地の面積である。

【西山会長】

他に質問や意見等はないか。

(質問、意見等なし)

他に意見や質問等はないようなので、以上で報告事項(2)を終了する。

次に、自主的審議事項について事務局から説明をお願いします。

【小暮班長】

- ・資料 No. 3 に基づき、あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について説明

【西山会長】

今ほどの説明で、質問等があればお願いします。

【井上委員】

この話合いでは、具体的にどんなことを狙っていくかが重要であり、目標やねらいなりを持つことはとても大事だが、どのように考えているか。

【小暮班長】

地域の各種取組を下支えするような組織、いわゆるRMOが必要ではないかということとは、これまでの議論を経て牧区地域協議会としての共通認識になっている。今回の牧振興会と牧農林業振興公社と、3月に先行して開催した意見交換会に来ていただいた方々との違いは、活動の範囲が牧区全域に及ぶ団体であるということであり、下支え体制の中核を担い得る団体ではないかという仮説が成り立つと考えている。

当日は、地域協議会としてはこういった体制づくりが必要ではないかと考えているが、牧振興会、牧農林業振興公社の意見はいかがか、と伺うこととしている。

ただ、「そうは言われても、こういう課題がある」など、相手側から現実的な意見が出てくることが想定される。それらを受けて、このような支援が必要なのではないか、こういった地域の取組が必要なのではないかというような、今後の議論を深めていく材料を拾っていただくことが、今回の意見交換会の獲得目標であると考えている。

【西山会長】

他に質問や意見等はないか。

(質問、意見等なし)

他に意見や質問等はないようなので、以上で自主的審議事項を終了する。

次に、その他連絡事項について事務局から説明をお願いします。

【霜越主事】

- ・上越市採用2年目職員ステップアップ研修への協力について

- ・令和7年度地域協議会委員4区合同研修会について
- ・次回の地域協議会の開催：6月19日（木）
- ・次々回の地域協議会の開催：7月31日（木）
- ・定住支援コーディネーターの任用予定について
- ・地域協議会だよりの編集について

【西山会長】

本日予定していた案件は全て終了した。清水副会長に閉会の挨拶をお願いする。

【清水副会長】

- ・挨拶後、会議の閉会を宣言

9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-533-5141（内線147）

E-mail：maki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください